

令和6年度第1回伊勢志摩地域医療構想調整会議 議事概要

- 1 日時：令和7年3月18日（火）19：30～20：30
- 2 方法：オンライン（Zoom meetings）
- 3 出席者：山川委員（議長）、日比委員、梅田委員、田口委員、村瀬委員、木野下委員、楠田委員、堀井委員、池田委員、堂本委員、木下委員、高阪委員、澤田委員、谷委員代理、榎委員、谷口委員、瀬古委員、林医長（志摩市民病院）、藤原オズグザーバー、馬岡地域医療構想アドバイザー
- 4 議題
 - 1 令和6年度病床機能の現状について
 - 2 令和6年度診療報酬改定に係る定量的基準の改定について
 - 3 具体的対応方針について
 - 4 伊勢志摩区域における病床機能の転換について
 - 5 紹介受診重点医療機関・医療機器の共同利用計画について
 - 6 新たな地域医療構想について
 - 7 在宅医療・介護連携推進事業の取組について
- 5 内容
 - 1 令和6年度病床機能の現状について
 - 2 令和6年度診療報酬改定に係る定量的基準の改定について

<事務局から説明>

- 令和6年度の病床機能の現状について説明。
- 令和6年度診療報酬改定により新設された地域包括医療病棟および集中治療室管理料の定量的基準での取扱いについて事務局案を説明。

<主な質疑等>

質疑なし

（資料2について、委員全員が了承した。）

- 3 具体的対応方針について
- 4 伊勢志摩区域における病床機能の転換について

<事務局から説明>

- 各医療機関の具体的対応方針について昨年度からの変更点を中心に説明。
- 志摩市民病院の病床機能転換について説明。

<主な質疑等>

質疑なし

(資料4について、委員全員が了承した。)

5 紹介受診重点医療機関・医療機器の共同利用計画について

<事務局から説明>

- 紹介受診重点医療機関の選定について説明。
- 医療機器の共同利用計画の提出状況および稼働状況について報告。

<主な質疑等>

質疑なし

(資料5について、委員全員が了承した。)

6 新たな地域医療構想について

<事務局から説明>

- 新たな地域医療構想に係る国の進捗状況等について説明。

<主な質疑等>

質疑なし

7 在宅医療・介護連携推進事業の取組について

<事務局から説明>

- 地域包括ケアシステム、在宅医療・介護連携に関する概要を説明。
- 各市町のACPの取組み、医療・介護の場面で課題となりやすい身寄りのない方の支援についての取組みを説明。

<主な質疑等>

質疑なし

8 全体について

- 志摩市民病院の転換自体に問題はないが、結果として療養病床の数が減る。それを在宅で受け入れるだけのパワーや福祉・介護の把握ができていないのか。診療報酬改定での国

の要求は高いが、点数そのものを引き上げないと病院の体制を維持していくことに不安がある。

- ⇒ 県としては志摩市民病院がプライマリケアや在宅医療を強化していくということを去年からも把握しており、今回協議をさせていただいた。
在宅のマンパワー等を定量的に判断して、議論していく点に関してはご指摘のとおりが不足している部分もある。
来年度以降も志摩市民病院の運用状況について、県として把握していきたい。

以上